

# 新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成31年01月10日 NO.50

発行責任者：橋迫芳隆

神石高原町父木野2953-1

ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

## 迎春

平成三十一年己亥に因んで

### 信念をもって確実に進める年

平成30年の元旦は曇ひとつない穏やかな晴天で明けました。

今年の干支は、己亥（つちのこ）で60の中の36番目です。

己（き）は十干の第六にして、陰、五行は土性の陰、方位は中央。十干の真ん中で旺盛。「己」は、糸のもつれを糺す。「紀」の本の字で秩序を正し修める。土を意味し大地を示す。

亥（がい）は十二支の12番目で陰。五行は水気の陰、方位は北北西、季節は冬。十二支は最初の「子」で種子が発芽し育ち「戌」で結実し、最後の「亥」で地面に落ちた種が土中に埋まり、次世代の生命へと繋がる。「亥」に木へんを付けると「核」となり草木の芯、果実の種子でもあり物事を中心という意味も持つ。「己」と「亥」は、五行で土と水で「相克」の関係となる。

以上をまとめると、己は、精力が旺盛した、ひとつの成長を終えて次の段階に向かう状態を指し、亥は、種子の内部にエネルギーを貯めこんで芽吹きを待っているところを示している。「己亥」では「相克」であることから調子に乗りすぎると凶、迷わず信念をもって継続すれば吉。確実に物事を進めることが肝心である。その意味で「信念をもって確実に進める年」としたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

今年、天を譲位されたい。

# なにがどうなる

## 12月定例会条例改正など

### おもなもの

#### <指定管理者の指定>

○油木特産販売の解散に伴い、おいでんしゃあ油木百彩館を有さんわ182ステーションが管理運営することになりました。

#### <職員給与の改定>

- 1) 棒給表・・・初任給 1500 円、若年層 1000 円、その他 400 円（平均改定率 0.2%）
- 2) ボーナス・・・0.05 月の引上げ 勤勉手当に配分
- 3) 宿直手当・・・勤務 1 回につき 4200 円→4400 円（又は 6600 円）

#### <土地改良事業計画の承認>

所在	地積	工事計画
階見（黒木谷）	田ほか 3.0ha	整地工・道路工・用水路工・排水路工・暗渠排水・工土壌改良

※費用の概算・・・9000 万円（うち地方事務費 2600 万円を含む）

### 平成30年12月一般会計補正予算

（単位：万円）四捨五入

費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費	3	8455	職員人件費
総務費	▲2億4851	23億5353	新平谷住宅102、庁舎建設計画変更▲5億、チャレンジアワード▲150、ふるさと納税NPO交付金1億9649、ふるさと納税自治会交付金150、総合開発会計繰出し984、ふるさと納税応援経費1,371、生活交通確保2,300
民生費	2786	22億0325	光陽の里・コスモス苑管理202、各保育所管理経費291、油木豊松保育所運営経費（児童増加）1,005
衛生費	▲1億0756	13億6071	保健福祉センター100、病院事業会計補助（建設計画変更）▲5,097、し尿処理場（工事見直し）▲4,892
農林水産費	1313	13億2497	182ステーションPOS変更759、黒木谷（土地）▲77、畜産経営安定化264、土地改良区（7月豪雨復旧）208、地籍調査231
商工費	654	2億7064	自然公園管理（スコラなど）648
土木費	1310	6億6795	公営住宅管理経費（神石地区）1,282
消防費	1521	5億7162	非常備消防1,949、消防設備▲440
教育費	1億8845	9億6273	ブロック塀・冷房設備特例事業1億7,992、小学校施設管理（神小）769、中学校校舎管理（三和中）303
災害復旧費	3212	238380	豊松山村広場災害復旧212
公債費	39	22億6436	長期債元金繰上げ償還39
諸支出金	250	4億5230	医療従事者確保基金積立250
予備費		4000	
合計	-▲5674	149億4041	

## 12月補正予算

#### ○庁舎建設計画変更

・測量計画が災害復旧を優先し4ヶ月間中断される。⇒開設はH33年8月予定に変更。

#### ○ふるさと納税交付金

・手数料を5%からNPO法人＝2%に、自治会＝0%に変更。ふるさと納税見込み額を、NPO法人2億50万円×98%＝1億9649万円、自治会150万円×100%＝150万円を交付。年間寄付額6億1000万を想定。

#### ○生活交通確保経費

・年間実質見込み額を7910万円とし不足分2300万円を追加。

#### ○182ステーション関連

・トマトガーデン階段手摺200万円  
 ・ " 手洗い場150万円  
 ・POSシステム 489万円

#### ○その他歳入にて

・まるごと市場撤去、借地の復旧が完了し、借地保証金の返還を受けた。補償返還金 200万円

平成30年度予算会計別総括表

単位:万円(四捨五入)

会計名	H30年度		適用
	12月補正	12月補正後予算	
一般会計	-▲5674	149億4041	
特別会計計	1769	38億5205	
病院事業会計	-▲1億0547	5億0095	建築工事費▲1億585
合計	-▲1億4452	192億9341	
特別会計+病院事業会計	-▲8778	43億5300	

○総合開発特別会計  
 ・井関地区第2定促進住団地整備(物件など移転補償)  
 主な物件:立竹木、動産、墳墓  
 975.5万円

○庁舎建設計画変更  
 ・測量計画が災害復旧を優先し4ヶ月間中断される。  
 ⇒開設は、予定通り  
 H34年4月。

補正予算質問

ふるさと応援基金

**木野山** 自治会及び支援センターのふるさと応援基金の内訳と成果は。PR活動はどのようになっているのか。

**まちづくり推進課長** 昨年通りこの時期で期待を込めて150万円を計上した。振興会の運営経費や返礼金に活用されている。寄付金増要請はまちのPR案内を利用

いただきたい。

まちづくりの団体支援

**木野山** この度、NPO法人へのふるさと納税交付金を寄付金額の95%から98%に増額するが、これは町のふるさと納税を経由しての交付である。

そもそも、NPO法人の事業提案を町が助んだのだから寄付額のうち5%を手数料として頂くスタンスだった。

「ふるさと納税」なので多くの寄付額が確保できる。寄付者も寄付全額を意思100%反映させたいのならば直接寄付にすべきだ。

また唐突に12月補正で提案されたが全く理解できない。

これはNPO法人に於いて対応すべき問題ではないか。

町長

始めたころは寄付額が1億円程度でそれに掛かる経費が5%程度と見積もり5%と決まった。

今は寄付額も多くなり、出来るだけ寄付者の意向に沿った寄付額を交付するため率を2%とした。

この度雑誌などに載り騒がれているので、納税者に町の考え方を理解して頂く取組みにするために今回実施した。

保育所施設管理経費

**木野山** 熱中症対策として保育所、小学校ともにエアコン設備設置に追加補正予算が計上された。どんぐり幼稚園はどうする。

**教育長** エアコン設置について次年度予算計上したい。

三和ふるさと活性化センター管理運営経費

**木野山** 182ステーションと百彩館のPOSシステム改修に併せ、生産者手数料を統一したかどうか。

**産業課長** 生産者への請求書発行などもこのシステムで行う。来年10月からの消費税増税に対応できるPOSシステムに改修する。

階見黒木谷トマト団地

手数料は182ステーションのリニューアル後に早い段階で決断したい。

**木野山** 黒木谷は、最終的に入植者は何人で、トマトだけか。

**産業課長** 2経営体分を32年度までに済ませ33年度からは町の研修を終えた2名が入植。4経営体の4名を計画している。トマト以外は、現在のところ考えていない。



H30. 10. 28  
さんわふるさとフェア



# 一般質問

## 1) 入江町政2年間の総括と今後の展望

入江町長が就任され1期4年間のうち2年間の経過しました。

来年度予算編成へ向けての意気込みをお伺いする。また、JIN(神)プレミアム事業の①高付加価値農業振興と②地域活性化チャレンジ事業について事業経過と今後の展望を伺う。

## 2) ふるさと納税交付金の使用

この度、「福山北署などは、犬殺処分ゼロを目標に事業展開を行っている町内NPO法人「ピースウインズ・ジャパン」関係者が狂犬病予防法及び県動物愛護管理条例違反の疑いで書類送検した。

「ピースウインズ・ジャパン」は、本部を置く広島県神石高原町へのふるさと納税での寄付を活動資金の一部にしている。17年度だけで2万件以上から5億円を超える寄付を受けている」と報道された。

この案件に対して、  
○町としてどの様に対処したのか。  
○また、今後の対応について伺う。

底と緊急時の危機管理マニュアルの作成などを指示した。

事件発生以降NPO団体は県及び本町の指導により業務改善を行っている。指導権限を持つ広島県に於いて再三にわたる巡視や指導により、現在は動物の飼育状況に問題ないと判断され、本年7月以降譲渡を再開している。



H30.10.25 総務文教先進地視察  
長野県松本市 道の駅「今井恵みの里」  
○6次産業化に取り組み、10年目で売上6億円を達成。

## 総括と今後の展望は

**A町長** まず、本年7月発生の豪雨災害復旧を最優先し取組む。

政策提言した「8つの挑戦」の早期実現と「人口増」に取組む。特に新年度は「子育て・教育」に重点的に予算配分し、引き続き、財政の健全化と、限られた予算を最大限活用し、持続可能なまちづくりの実現に向け取組む。

○都市部でのPR活動は、「神石牛」や町内特産品販売に繋がった。

○楽天テレファームとの農業連携協定は現在調整中で年明け早々にはめどを立てたい。

○エブリイとの連携協定により

製品の販売促進・災害時物資提供が実現した。

○JINプレミアム認定制度は、戦力的発信をどうするか検討中。

○「ふるさと回帰塾」は、町内起業に繋がりそうだ。

○「達人ネットワーク」は、独自に活動が広がっている。

○「チャレンジ基金」は昨年9月の設立以来3件の支援先決定及び伴走型支援を行っている。

現在、公益財団化に向け県と協議中だ。

**Q木野山** 地域経済が強くなる

ことが重要だ。地域の循環に努め、地域経済を強くするという意味をどうお考えか。

**A町長** 循環とはお金が回るこ

とで、地域内消費でお金を回すことが必要。これをどう実現させるのが課題だ。町民がそのことを知ることが重要だ。

**Q木野山** 神プレミアム認定制

度は、認定のハードルを少し下げて視点を広げ、認定産品を広げることにより、他地域の産品との差別化を図るべきではないか。

**A町長** しっかり議論しているので流れは出来ている。しっかりと実施していきたい。

**ふるさと納税交付金**

**A町長** 本町では、先日の書類送検されたことに鑑み、再度、NPO法人に対し法令順守の徹

も継続していく。

**Q木野山** 寄付者の意向に沿って

使われているか、公序良俗に反しない使用の確保も含め監査・調査をお願いしてきた経緯がある。

その中でこの報道だ。

**A町長** 町の監査も先般入って

頂いた。適正との報告だった。

**Q木野山** このままどんどん引

き取っていると犬舎も増やす必要があり、資金不足となれば寄付で賄えなくなる。人も不足している。町は把握しているのか。

**A町長** 一時引取りが増えたから書類送検の案件が発生した。

今は改善している。県は、他の譲渡先も探してあり今がピークであると認識している。これから減少する。この点は理解して頂きたい。

**Q木野山** 犬殺処分ゼロの取組

みは素晴らしく全国に発信すべきと思う。そういう環境にならないのが現実だ。病気でどうにもならない犬や野犬など居る。

そのことも考えながら、東京都と広島県しか行っていないこの尊い取り組みを、公序良俗に反したり、地元迷惑をかけるような施設にならないようにしっかりと指導いただきたい。

しっかりと指導いただきたい。